

梅雨が明けたかのような青空の下、7月に、4年生は、ポット苗の植え付けを行いました。

以前の芝生通信でお伝えしたポット苗。3年生が作ったものを約1か月育てたこの時期に、植え付けを行います。

前日には、職員で植え付ける箇所に穴を開けました。その数は700を超えます。その日の午前には激しい雨が降りましたが、穴を開ける午後、そして植え付ける当日の午前中は、雨雲は去り、作業することができました。

ポット苗は「芝生の赤ちゃん」。崩さないように、壊れないように、そうっとポットから取り出します。

その後、穴の中に入れます。穴の中の隙間は、土を手でほぐして徐々に埋めていきます。

4年生の子どもたちは、芝生の赤ちゃんを大事に大事にしながら、700以上もある穴の中へ次々に植え付けていきました。

こうした芝生の成長の過程に関わることで、改めて生命尊重や環境保護に対する意識の高まりが、活動後の振り返りからも伺えました。

小金井第二小学校では、芝生を維持管理していくために、毎週金曜日の放課後に常時活動を行っています。その際に、一緒に活動して下さるボランティアの方を募集しています。



◆芝生ボランティア募集◆

活動期間及び日時 4月～11月

毎週金曜日 午後3時～

小金井第二小学校 芝生委員会

〒184-0005 東京都小金井市桜町2-3-28

TEL: 042 (383) 1142

FAX: 042 (383) 2042

いつでもお気軽にご連絡ください。
皆様のご参加を心よりお待ちしております。